



山西 博幸 教授が日本水環境学会功労賞を受賞

【概要】

都市工学部門 山西 博幸 教授が、公益社団法人日本水環境学会の発展やその運営に対して顕著な功労があったとして、学会創立 50 周年記念 功労賞を受賞しました。

【本文】

公益社団法人日本水環境学会（会長 西嶋 渉 広島大学教授）では、学会の発展やその運営に長年にわたり携わった学会会員のうち、顕著な功労があった者に対して、5 年毎に功労賞を贈呈しています。今回、令和 4 年 5 月 31 日付で 2021 年度の学会表彰が発表され、都市工学部門の山西 博幸 教授が学会創立 50 周年記念 功労賞（24 名、6 団体）の 1 人として選ばれました。

山西教授は、水環境に関連した分野での学術調査や研究はもちろん、九州沖縄地区の水環境研究者相互の交流や意見交換の場としての学会運営に対して精力的に携わってきました。平成 24 年 9 月には、第 15 回日本水環境学会シンポジウムを佐賀大学で開催し、その際の実行委員長として尽力しました。また、学会発行の機関誌である水環境学会誌の原著論文編集部会の委員兼幹事を務めるとともに、科学技術振興機構(JST)が運営する電子ジャーナル J-STAGE への学会誌登録や ScholarOne Manuscripts を用いた査読システム構築に尽力しました。さらに、九州支部幹事、支部長（平成 27 年）、学会本部理事（平成 27～28 年）を歴任し、現在も九州沖縄支部役員として活躍しています。今回このような功績が認められての受賞となりました。

※受賞者のページ：https://www.jswe.or.jp/pdf/2022_hyousyo42sokai_ver.2.pdf



山西教授と授与された表彰状